

1 趣 旨

昨今の報道等で「ヤングケアラー」への理解は徐々に広まってきていますが、本人自身にヤングケアラーという自覚がない場合も多く、子どもらしい生活が送れず誰にも相談できない状況がうかがえます。一方で、家庭内の役割として子どもが家族をケアすることで家族の絆が深まり、思いやりや責任感が育まれるといった理解もありますが、過度な負担が続くことで、子どもの心身の成長に影響がでる恐れがあります。

本研修では、日本語が第一言語ではない家族のために通訳をしている子ども・若者に対する関係機関の関わり方について事例を通して学び、家族全体を支えるネットワーク作りと多文化共生についてみんなで考えることを目的に開催します。

2 主 催

長野県（業務委託先：社会福祉法人長野県社会福祉協議会）

3 共 催

社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

4 協 力

休眠預金「甲信地域ローカルイバーシヨンコンソーシアム」（資金分配団体）

5 参加対象

（1）教育・学校関係者、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー等

（2）福祉関係者、児童相談所、福祉事務所、市町村、市町村社協の職員等

（3）地域包括支援センター職員、ケアマネジャー、障がい者支援センター職員、計画相談員、まいさぽ職員等

（4）多文化共生相談員、外国籍住民支援団体の方等

（5）医療関係者、医療ソーシャルワーカー等

（6）民生委員児童委員、主任児童委員、子ども食堂関係者等

（7）その他、ヤングケアラー支援、多文化共生に関心のある方

6 参 加 費

無料

7 定 員

会場50名（定員に達した場合は調整させていただきます）

8 期 日

令和8年1月27日（火）

9 会 場

山ノ内町文化センター 3階ホール（下高井郡山ノ内町大字平穏4015-1）

10 方 法

ハイブリッド開催 会場+オンライン（Zoom）

11 内 容

時 間	内容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	◆開会・趣旨説明
13:10～13:20	◆行政説明 「長野県におけるヤングケアラー支援の現況について」
13:20～13:30	◆取組報告 「ヤングケアラー支援に向けた通訳派遣の取組について」
13:30～14:30	◆講義 「多文化共生に向けた基本的な理解～通訳派遣事業の取組～」 講師 川西ケンジ氏（株式会社プツ・ネットワーク代表取締役）
14:30～14:40	(休憩)
14:40～16:00	◆事例学習 ～事例を通して当事者になりきり、ネットワークづくりを考えます～ 「外国人の親と暮らすヤングケアラー支援について」 進行 長野県ヤングケアラーコーディネーター 事例提供 山ノ内町社会福祉協議会 助言 川西ケンジ氏（再掲）
16:00	閉会

12 参加申込 下記 URL から申込フォームにて1月 20 日 (火) までにお申込みください。

URL: <https://forms.gle/LRFZ1aGrv3fZbuY67> 申込フォーム→



13 問合せ先 (長野県の業務委託先)

社会福祉法人長野県社会福祉協議会 総務企画部企画グループ(平塚、西澤)

電話: 026-228-4244 ファックス: 026-228-0130

E-mail:kikaku@nsyakyo.or.jp

14 その他

- (1) 本研修を中止または延期する場合は、本会のホームページ(<http://www.nsyakyo.or.jp>)に掲載して通知します。また、本研修に係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適正に取り扱い、ほかの目的で使用することはありません。
- (2) 37.5 度以上の発熱がある場合、会場受講はできませんのでご了承願います。なお、研修当日までの体調管理には十分ご留意ください。